

福生市基本構想（第4期）～概要～

全	第1章	福生市におけるまちづくりの課題と策定の趣旨
体	第2章	まちづくりの基本理念と都市像
構	第3章	計画の指標
成	第4章	まちづくりの目標
	第5章	施策の大綱

策定の趣旨

これまでの総合計画の成果を踏まえ、まちづくりを「ひと」、「まち」、「暮らし」の視点から目標を定め、今後のまちづくりの方向を明らかにするため、策定します。

まちづくりの基本理念と都市像

【福生らしさ】

「ひと」「まち」「暮らし」それぞれに福生ならではの特色を求め、そこに生活し、そこで交流する市民の視点に立ち、魅力あふれ、誇りの持てる、愛着のあるまちづくりを進める。

【市民とともに】

複雑化する時代環境の中、市民と行政が役割を分担し、市民が主役の考えのもと、まちづくりを進める。

【目指すべきまちの都市像】

福生らしい個性と魅力、にぎわいと活気を生み出し、「住んでよかった」、「住み続けたい」と思えるよう

『このまちが好き 夢かなうまち 福生』を目指すべきまちの都市像とします。

計画の指標

- 1 目標年次 平成32年（2020年3月）
- 2 対象区域 福生市全域
（横田基地も含め、返還が決定された場合は新たな基本構想を策定する。）
- 3 将来推計 目標年次における人口は56,000人と推計される。
- 4 土地利用 現状の利用状況に応じゾーニングし、利便性を生かしつつ貴重な自然を保全するなど、それぞれのゾーンの特色を生かす。

まちづくりの目標と施策の大綱

1 希望に満ちた明るいひとづくり

- 健やかに子どもが成長する教育環境の向上
- 市民力を向上する学習環境の充実
- 地域を誇りに思う福生人のはぐくみ

2 だれにもやさしい安全なまちづくり

- 人を優先するバリアフリーのまちの形成
- 長期的な視点に立った新たな都市骨格の形成
- 災害に強く安全なまちづくりの推進
- 利便性の高い生活空間の充実

3 潤いのある豊かな暮らしづくり

- ぬくもりとやさしさのある居住空間の確保
- 快適な生活環境の創出
- 潤いのある水と緑の保全と景観の創出

4 安心に満ちたまちづくり

- 健やかにくらす安心なまちの確保
- 安心して子どもが育つまちの構築
- 人にやさしいノーマライゼーション社会の創出
- 人と人とのつながりを大切にするまちの形成

5 活力とにぎわいのあるまちづくり

- 活力とにぎわいのある商業環境の形成
- 雇用を促進する地域産業の強化
- 都市農業の活性化
- 人と人が行き交う交流環境の充実

6 とともに助け合うまちづくり

- 市民が互いに助け合う自治力の強化
- 市民活動の促進
- 人と地域のつながりを強める交流の強化

7 市民と行政がともに進めるまちづくり

- 市民参画の推進
- 自治力を高める行政運営の推進
- 行財政改革の推進
- 広域的な行政運営の推進